

校内読書会をしよう！

①小中学部 ②学活

③「校内読書会」

④読書指導

ねらい

- ・読書の楽しさを知り、豊かな心を育てる。
- ・読書を通して、幅広い知識を得、視野を広げる。
- ・本の内容や読んだ感想を友達や教師に伝える経験をする。

学 習 展 開

- ① あいさつ
- ② 読書会の説明とアニメーション
「読み間違えた読み聞かせ」（司書教諭）
- ③ 読書感想文の発表
- ④ 感想発表（生徒）
- ⑤ 先生の話
- ⑥ 学校司書の話
- ⑦ あいさつ



＜感想文を発表しながら友達に
イラストを見せる＞

◆司書教諭と学校司書の関わり

- 職員に読書会の内容を知らせることで、図書館への来館を促す。本校にない図書や点字資料が必要な場合は、早めに伝えてもらうようにする。
司書教諭→担任→学校司書
- 本の選定の相談を受ける。
- 当日の流れを確認し、アニメーションの相談、練習をする。
- まとめの話として学校司書が読書指導を行う。

★指導のポイント

- ◆ 担任、国語科と連携して指導にあたる。
- ◆ 児童生徒の実態に合った感想発表となるようにし、無理をさせない。
- ◆ 楽しい会になるように、導入としてアニメーションを行い、話を集中して聞けるような雰囲気づくりをする。

資料

「星の王子さま」サン＝テグジュペリ（講談社大きな文字の青い鳥文庫）
「ことば絵本 明日のカルタ」倉本三津留（日本図書センター）
「おむすびころりん」教科書1年かざぐるま
「読書へのアニメーション 75の作戦」M・Mサルト（柏書房）
「ようこそ読書のアニメーション」種村エイ子・子どもの本かごしま（南方新社）